

# 令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 就業支援課  
 担当名: シニア・女性活躍支援担当  
 内線: 4539 (単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
P73	シニアの活躍の場の拡大事業		一般会計	労働費	労政費	雇用促進費	シニア活躍推進事業費		
事業期間	令和4年度～ 令和8年度	根拠法令	労働施策総合推進法第5条			針路	06 人生100年を見据えたシニア活躍の推進	SDGsゴール	8
					分野施策	0603 高齢者の活躍支援	SDGsターゲット	8-5	
1 事業概要 高年齢者雇用安定法の改正により、令和3年4月から70歳までの就業機会の確保が企業の努力義務となったことを踏まえ、県内企業等に対し、70歳以上まで働き続けることができる制度の導入を働きかける。 ア シニア活躍推進宣言企業の拡大・フォローアップ △133千円 イ 70歳雇用確保助成金 △3,352千円			5 事業説明 (1) 事業内容 ア シニア活躍推進宣言企業の拡大・フォローアップ 12,769千円 ア シニア活躍推進宣言企業の拡大・フォローアップ イ 70歳雇用確保助成金 16,791千円 (2) 事業計画 ア シニア活躍推進宣言企業の拡大・フォローアップ イ 成果の普及・情報発信 ウ 70歳雇用確保助成金 (3) 事業効果 70歳以上になっても働き続けることができる企業が増加する。 【活動指標(アウトプット)】70歳以上まで働くことができる制度の導入等を企業に働き掛け 400社 など 【成果指標(アウトカム)】シニア活躍推進宣言企業プラスの認定 120社 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 業務委託による効率的な事業の実施、経済団体等と連携した広報 (5) 補正予算の概要 ア シニア活躍推進宣言企業の拡大・フォローアップ 事業費の節減により生じた執行残の減額 イ 70歳雇用確保助成金 交付実績が当初の見込みを下回ったことによる減額						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2.7人=25,650千円 なし									
予算額			財源内訳				一般財源	補正後の 予算額	
決定額	△3,485						△3,485	29,560	
現計額	33,045						33,045		

## 事業内訳書

事業名	シニアの活躍の場の拡大事業		
単位事業名	シニア活躍推進宣言企業の拡大・フォローアップ	予算額	△ 133千円

### ○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△133	—	
合計	△133	—	

### ○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△9	—	事務費の節減により生じた執行残の減額
需用費	△102	—	事務費の節減により生じた執行残の減額
役務費	△22	—	事務費の節減により生じた執行残の減額
合計	△133	—	

単位事業名	70歳雇用確保助成金	予算額	△ 3,352千円
-------	------------	-----	-----------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△3,352	—	
合計	△3,352	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	△18	—	事務費の節減により生じた執行残の減額
役務費	△34	—	事務費の節減により生じた執行残の減額
負担金、補助及び交付金	△3,300	—	助成金交付実績が当初の見込みを下回ったことによる減額
合計	△3,352	—	